

# 若年者関連施策の実施状況

平成17年10月6日

若者自立・挑戦戦略会議

(第9回)

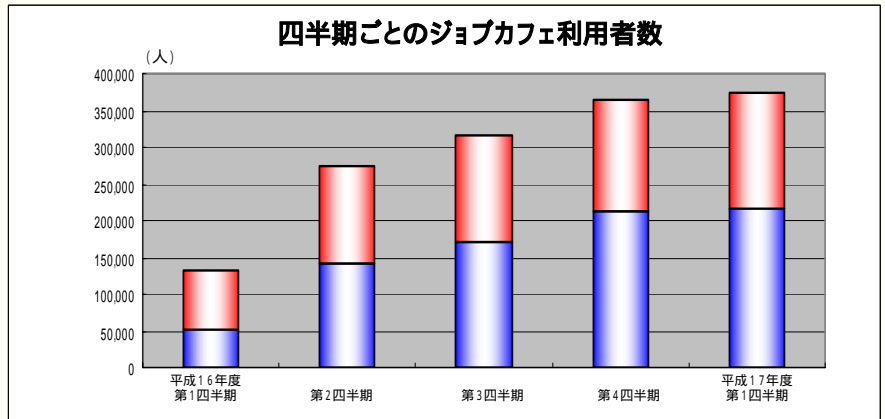
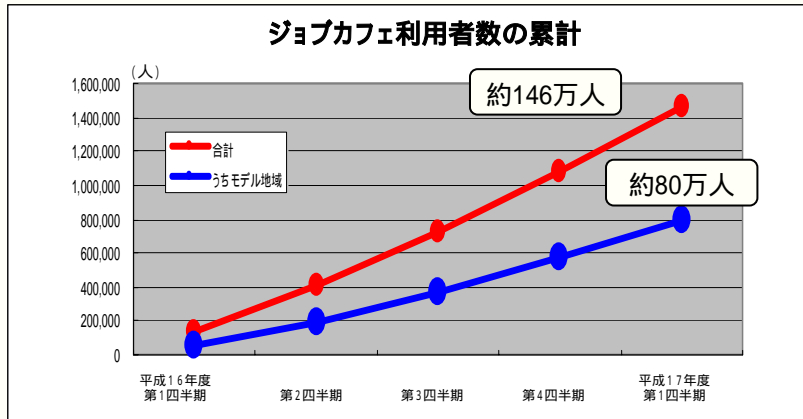
# 1. 若年者のためのワンストップサービスセンター(ジョブカフェ)

17年9月までに**46都道府県**、**95カ所**で開設

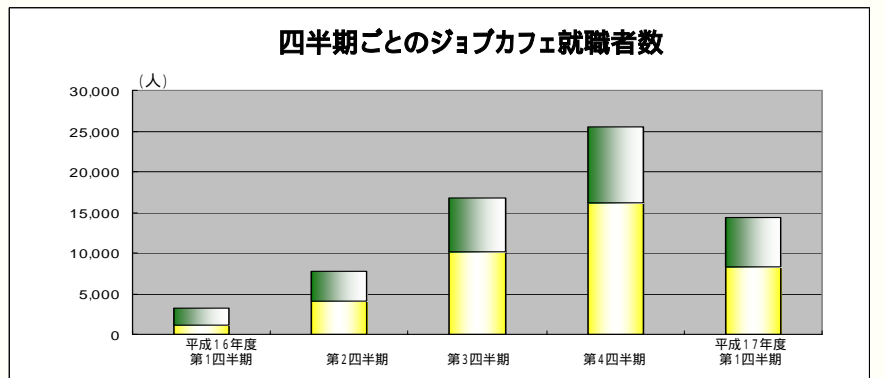
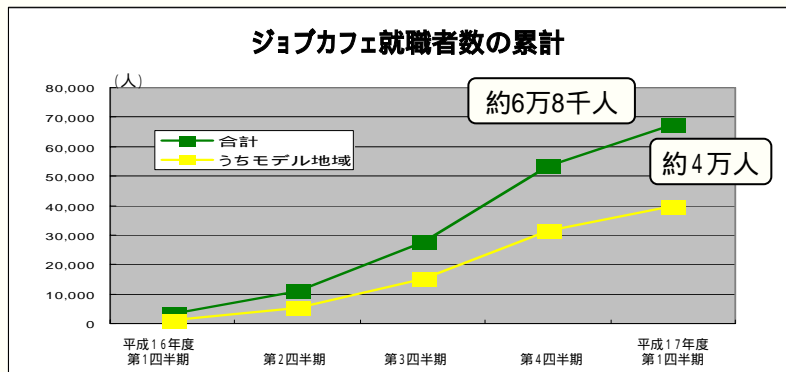
要望に応じ、**38都道府県**でハローワーク併設

平成16年4月から17年6月までの間で、ジョブカフェ全体の利用者数はのべ**約146万人**、就職者数は**約6万8千人**を突破  
 上記地域のうちモデル地域においては、平成17年6月までに**約14万人**が登録を行い、**約4万人**の若者の就職を達成

## 利用者数



## 就職者数



\*モデル地域については、平成16年度は15地域、平成17年度は20地域で集計

## 2. 実務・教育連結型人材育成システム(日本版デュアルシステム)の導入

短期訓練(標準5ヶ月間)については、平成17年度において、8月末までに、**約16,200人**が受講。

なお、平成16年度受講し、既に修了した者の**就職率68.4%**。

長期訓練(1年~2年間)については、**28都道府県47コース(541人)**で実施(平成16年度)。

専門高校等において**モデル事業(20地域)**を、専修学校において**教育プログラム開発(10校)**を実施中。

## 3. キャリア教育の効果的な推進のための取組(平成16年度より実施)

地域ぐるみでキャリア教育に取り組むための推進地域(**48地域**)を指定し実践研究。

中学校を中心に5日間以上の職場体験を行う地域(**138地域**)を指定し調査研究。

キャリア教育推進フォーラムの開催(広島及び神奈川:**広島約1,300名、神奈川約750名**参加)

インターンシップ連絡協議会を17年10月中に開催予定

NPO・企業等の民間主体を中核としたキャリア教育について、17年度に25件のモデル事業採択し、**約200校、約3万人**の生徒に対し実施。

## 4. 若年者ジョブサポーターによる新規学卒者等に対する就職支援(平成15年2月より実施)

【16年度】

全国に**約600人**配置

目標である**延べ17万件以上**の相談件数に対して  
**約16.2万件**の相談を実施

**約1万**の中学校・高校を訪問

新規高卒者の就職率(17年3月卒、6月末  
時点)は、**97.2%**(前年同期比**1.3ポイント**増)



【17年度】

全国に**約700人**配置

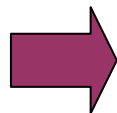
若年者ジョブサポーターによる支援等を通じ、  
新規高卒未内定者(11月末時点)の**就職内定**  
**3万人**を目標

## 5. トライアル雇用の活用によるフリーター等の常用化の促進

【16年度】

試行雇用開始者数  
常用雇用移行率

約4.4万人  
80.0%



【17年度】

常用雇用移行率 **80%以上を目標**  
4月～8月の試行雇用開始者数 **約2.3万人**  
常用雇用移行率は **79.6%**

## 6. 若者自立塾の創設(平成17年度より実施)

全国に**20カ所**設置し、7月より順次事業開始、現在、**10カ所**で実施。(10月末までに全所実施予定)

## 7. 「ものづくり立国」の推進(平成17年度より実施)

若年者によるものづくり競技大会を8月26、27日にポリテクセンター千葉で開催。

企業の工場・訓練校、公共職業能力開発施設等の開放促進については、7月以降各都道府県において、順次実施し、8月末までに**15都道府県**で企業等の開放済。

インターネット・広報サイト「ものづくり情報ネット」の開設による啓発を10月初旬に開始予定。

ものづくり技能に関するシンポジウムを11月以降全国主要都市の**7カ所**で開催予定。

地域の若者や企業のニーズに応じた創意工夫に満ちた取組を、産業界及び教育機関と連携し展開している。

**大学生による若者目線のジョブカフェ**

地元の大学生が企画運営に参加することで、来所した若者に親身に應對したり、若者の感性にあったイベントを開催することにより、若者目線のジョブカフェを作り上げている。 [群馬、愛媛、沖縄]

**産業界との連携による専門人材の育成**

地元企業の人材ニーズにあわせた研修カリキュラムを産業界との連携のもとで実施し、専門技術を身に付けた即戦力人材を育て上げている。 [岐阜、福岡]

**ジョブクラブ方式による就職活動の支援**

キャリアカウンセラーの支援のもと、「就職」という同じ目標と不安を持つ若者が集まり、互いに助け合いながら就職活動を進めるジョブクラブ方式による支援を実施している。 [埼玉、和歌山]

**学校との連携によるキャリア講座の開設**

キャリア講座(単位認定)を大学との連携のもとで開設することで、早期の段階からの大学生のキャリア意識形成を推進している。 [山口、沖縄]

**市町村版ジョブカフェへの展開**

市町村自らが施設やスタッフ等を準備して若者就職支援の取組を実施し、地域レベルできめ細かなサービス提供を展開している。 [岩手、大阪]

**インターネットを活用した支援の強化**

ジョブカフェへの来所が困難な若者の「仕事」に関する悩みや不安について、専門カウンセラーによる電子メールを活用した相談を実施している。 [山形、熊本]